

ユニオンリーダーへ新たな発信

APPROACH

あぶろうち

WINTER
2024.12
No.293

特集 政策・制度要求と提言から

P2-3 「カスタマーハラスメント防止条例」・ 「公契約条例」制定に向け始動！

- P4 第19期後半期スタート！
- P5 こんなこともやってます！連合群馬 シリーズ③
- P6 2月9日は県都前橋・前橋市議会議員選挙です
- P7 2025年度 連合群馬組合役員人材育成講座「j.union college」
ランチ味ーティング
- P8 声-voice23- ほか



公契約条例の制定に向けた取り組み

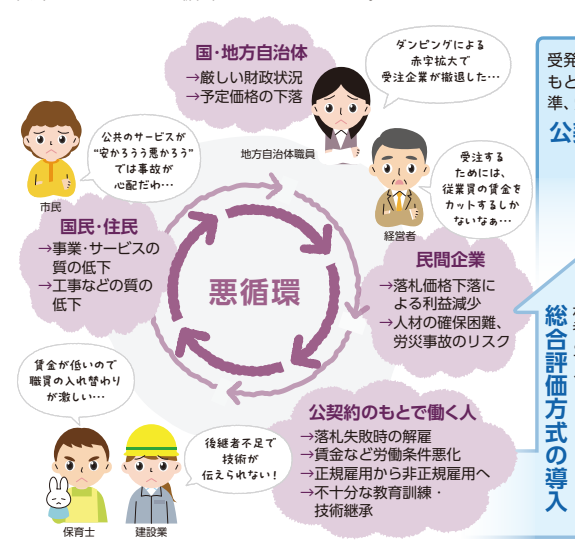
公契約条例とは…

公契約のもとで働く人の賃金下限額や自治体の責任を定めることで、公共サービスの質の向上や住民の安心な暮らし、地元企業の人材確保などを実現し、地域の活性化に繋がる条例です。



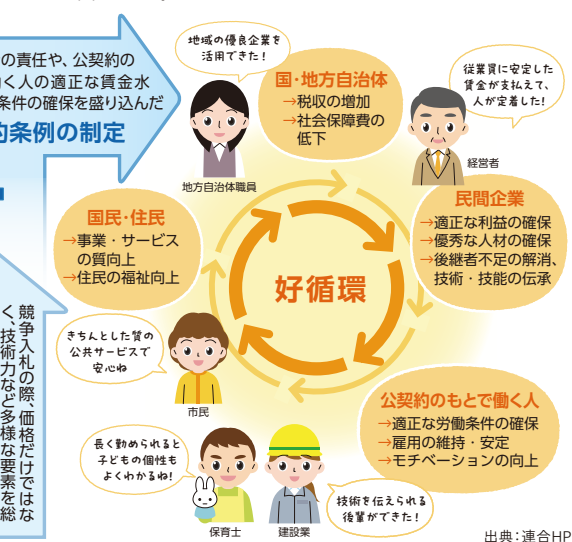
競争入札をめぐる課題

競争入札制度のみでは、公契約が安だけで落札できてしまい、安全管理費カットや従業員の低賃金を前提とした受注が起こります。過度な低価格での落札は地域企業の疲弊を招き、低賃金や労働条件の悪化により、人材の採用・定着も難しくなります。そのため事業・公共サービスの質や市民生活の安心・安全性が低下してしまう悪循環が生じています。



公契約条例は地域活性化の切り札

事業者が適正な労働条件で人材を確保できれば、事業・サービスの質の向上だけでなく、地域に適正な雇用ができ、住民の定着や社会保障費の負担の減少にもつながります。総合評価方式の導入と公契約条例の制定は、自治体、事業者、労働者、住民のすべてにメリットがあり、地域経済の好循環を生み出します。



- 公契約条例制定へのステップ
- STEP 01

市民、議員、有識者、自治体職員、経営者、労働組合などのメンバーで公契約について学習
- STEP 02

首長との懇談やシンポジウム開催により、制定に向けた機運づくり
- STEP 03

条例内容検討段階から、公労使の審議会・検討委員会を設置し、制定に向けて協議する
- STEP 04

公契約条例制定！
- STEP 05

制定後も審議会を継続させ、条例をより良い物にしていく！

今ここ！

公契約条例が制定されたら期待できること /

- その1

離職率低下で経験豊富な人が増え、公共サービスの質が上がります
- その2

地元で適正な雇用が確保され、若者の流出を防げます



連携議員の取り組み

9月の県議会では後藤県議から「公契約条例を制定することにより、発注の価格だけでなく、労働環境や条件・環境・福祉・男女平等など社会的価値を高めていきたい」と提起し、知事からは「群馬県の様々な政策を着実に進めていく観点からも、課題等を整理しながら現行の法制を考慮しつつ、公契約条例の制定の可能性について真剣に検討したい」と回答されました。制定の実現に向けては議員と連携をしながら継続的に取り組んでいくことが大切となります。

連合群馬議員懇副代表 後藤克己議員
県議会での一般質問の様子 (2024/9/25)

政策・制度要求と提言から

「公契約条例」

制定に向け

始動！

「カスタマーハラスメント防止条例」



連合群馬では、より働きやすい職場環境づくり・労働条件の確保に向け、各種条例の制定に向けた提言をおこなっています。今回はその中でも、「カスタマーハラスメント条例」「公契約条例」の制定に向けた取り組みを紹介します！

←連合群馬から県知事へカスハラ防止条例・公契約条例の制定をはじめとした政策提言・意見交換の様子 (左・青木副会長、右・山本知事)

カスタマーハラスメント防止条例の制定に向けた取り組み

県は11月、「カスタマーハラスメント防止対策有識者会議」を設置し、労働者代表として磯田事務局長とU Aゼンセン群馬県支部小薬副議長が参画しています。会議では、連合のスタンスや事例をもとに意見し、3月の制定に向けて先行して動き出しています。

カスタマーハラスメント(カスハラ)防止条例とは…

顧客や消費者等からの「悪質なクレーム」(暴行・脅迫・ひどい暴言・不当な要求等の著しい迷惑行為)を防止するための条例です。



直近2年以内にカスハラ被害にあったか /

		直近2年以内にカスハラ被害にあったか /	
		あった	なかった
2020年	割合	56.7%	43.3%
	件数	15,256	11,648
2024年	割合	46.8%	53.2%
	件数	15,508	17,625

出所：UAゼンセンカスタマーハラスメント実態調査



カスハラ防止条例が制定されたら期待できること /

- その1

従業員のストレスが軽減され、心の健康が守られます
- その2

働きやすい環境が整うことで、従業員の定着率が向上し、離職率の低下に繋がります
- その3

社会的な問題と認識され、顧客・消費者の意識も高まり、カスハラの未然防止に繋がります



連合群馬だけでなく、構成組織であるUAゼンセン群馬県支部でも取り組んでいます！

【UAゼンセン群馬県支部】
カスハラ防止条例の制定に向けた県知事要請の様子 (2024/6/3)



こんなこともやっています！

連合群馬

シリーズ③



みんなで協力することで
大きな力が生まれるよ

Ⅲ 支え合い、助け合う ～社会貢献活動～

労働組合の社会的責任として、そして平和な社会の実現に向けて、様々な取り組みに積極的に参画しています。

愛のカンパ

子育て支援、地域コミュニティ、福祉施設などの活動支援に向けて、支援を行っています。支援金の原資となっているのは、各地協からのカンパやイベント等での募金と、連合群馬福祉会計です。組合員のみならずの温かいご支援が、地域や困っている人たちのサポートに繋がっています。



サニードライブ (生理の貧困解消のため生理用品を寄贈)

コロナ禍で浮き彫りになった『生理の貧困(経済的な理由などで生理用品を購入できない状態)』対策として取り組みを始めました。コロナは落ち着いてきましたが、物価が高騰する中で支援を必要とされている方がまだたくさんいますので、引き続き取り組んでいきます。

※サニードライブ：サニーとは、「サニタリー(衛生)」と「サニー(太陽)」の意味からの造語です。「衛生的に、太陽のように明るく過ごせるように」との願いから、連合群馬が独自にネーミングしました。



青年海外協力隊支援

群馬県の出身で、海外ボランティアとして活動している方に故郷の味として、うどんを送っています。同様の取り組みを行っているところは他には無いため、現地では、他県の方からとても羨ましがられているそうです。



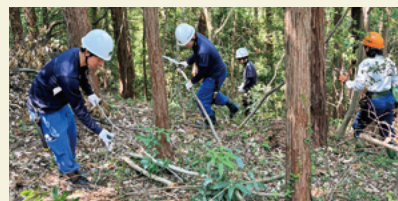
平和4行動 折鶴献納

戦争の悲惨さを後世に伝え、二度とこのような過ちを繰り返さないため、沖縄・広島・長崎・根室の平和行動への派遣を行っています。また、広島・長崎では、皆さんに折っていただいた折鶴を献納し、平和の祈りを捧げています。



森林整備ボランティア

自然環境保護への意識向上に向けた具体的な活動の一環として、関東森林管理局の協力のもと、高崎市の「ふれあいの森」で森林整備事業を行っています。不要な樹木の伐採を行うことで健やかな森林環境を作ることに貢献しています。



各種募金や署名への協力

これ以外にも、募金や署名活動に取り組んでいます。



能登半島地震緊急カンパ活動



難病連署名



高校生一万人署名・えんびつ運動

FacebookとInstagramとX
フォローしてね！



Facebook



Instagram



X

HP、SNSでは、連合群馬のとりくみを随時更新しています。

はたらくのそばで
ともに歩む

連合の統一スローガンとロゴです。連合は、これからも“はたらく”のそばに寄り添い続けます。

第19期後半期スタート！



10月26日(土)、第29回年次大会を開催し、第19期後半期の活動方針を確認し、新たなスタートを切りました。引き続き、連合群馬への結集をよろしくお願いします。

後半期こんなことに取り組めます！(活動方針からの抜粋)

信頼性の高い春闘データの作成を進めます！

「トータルライフアップ(TLU・総合生活改善)」のパッケージ化による取り組みの前進と、賃金実態調査の信頼性アップをはかります。

来年夏の参院選における、各産別擁立候補者全員の当選をめざします！

各産別候補者全員の当選にむけて、構成組織と一体となった取り組みを進めます。

「ジェンダー平等推進計画フェーズ2」の策定を進めます！

ジェンダー平等社会の実現に向けて、「フェーズ1」の総括とともに、実態に即した「フェーズ2」の策定をめざします。

連合 芳野友子会長 特別講演会



講演会の様子



連合本部 芳野友子会長

大会終了後には、連合群馬が結成35年を迎えることを記念して、連合・芳野友子会長を招いての特別講演会を行いました。芳野会長は、「ジェンダー平等・多様性の推進をすべての運動の中心に」と題した講演の中で、「男女が抱える課題を解決し男女平等を実現すれば、すべての人々が働きやすい社会が実現する」と訴えました。連合群馬も、このメッセージをしっかりと受け止め、『男女平等計画フェーズ2』の策定を進めます。



佐藤会長



磯田事務局長



新任執行委員紹介



村杉 真宏さん
桐生地協

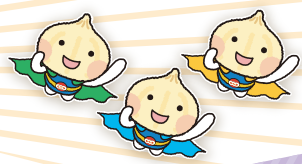


草間 都さん
女性委員会



ユニオン掲示板

労働組合リーダーに知ってもらいたい！



2025年度連合群馬組合役員人材育成講座

「j.union college」

すべて
オンライン

参加費
無料！
(連合群馬負担)

各組織での組合役員育成に向けて、積極的な活用をお願いいたします。
1講座につき1組織(単組)3名・定員20名までお申し込みいただけます。
人気の講座がありますので、お早めにお申し込みください。

申し込みは組合役員・産別事務局を通して連合群馬まで。
問い合わせ 連合群馬 027-263-0555

※今後の講座は9月まで予定しています

1月～3月開催講座				講座名
No.	日程	時間	形式	
11	1月 8日(水)	18:30-20:30	グループワーク	労働組合の未来をデザインしよう
12	1月 10日(金)	18:30-20:30	グループワーク	労使交渉・協議の進め方(春闘対策)
13	1月 22日(水)	18:30-20:30	グループワーク	職場自治活動の進め方
14	2月 5日(水)	18:30-20:30	グループワーク	イベント・レク活動の進め方
15	2月 19日(水)	18:30-20:30	個人ワーク	マイクロソフト認定 日本で5人しかいないPowerPointのトップエキスパートが教えるプレゼンテーション資料作成講座 ～初級編～
16	3月 5日(水)	18:30-20:30	グループワーク	防災基礎講座 ～いざという時の判断力を身につける！命を守る5原則～
17	3月 12日(水)	14:00-16:00	個人ワーク	組合の会計担当者向け「会計」と「経理コンプライアンス」の基礎知識
18	3月 19日(水)	18:30-20:30	グループワーク	仕事や人間関係に役立つ、自己表現アップ術 ～アサーションスキル～
19	3月 26日(水)	18:30-20:30	グループワーク	ChatGPT、生成系AI時代のビジネス企画術

ランチ 味ーティング

取材の帰り道



長年、地元で愛される
アットホームなお店です。
ランチだけでなく、冠婚葬
祭や懇親会、会議にも
利用ができます。
人情味がある素敵な
ご主人と楽しい時間を
過ごしませんか？

組織だけでなく、地
元市民との繋がりも
大切にしている横田市議
からの紹介でした！

食亭つかさ

高崎市

今回のランチ味ーティングは、高崎市議会議員の横田市議(UAゼンセン)に連れて行ってもらいました！

場所は高崎市足門の信号を北に行ってすぐにある「食亭つかさ」です。創業53年の地元で愛されるお店で、観光客からも人気なうえ、時には観光バスが押し寄せる時も！

豊富なメニューのなか、どれにしようか迷う私。今日は色んなおかずを食べてみたいということで、メニューでひと際目立った「和膳ランチ」を注文！天ぷら・刺身・煮物・焼物とおかずも多く、これには食べ盛り(?)の私もニコリ(*ω*)どれも美味しかったのですが、特にエビ天は衣はサクサク、中はプリプリで最高でした！他には「かつとじ定食」がおススメということで、今回はプライベートで再訪したいと思います！

高崎市でゆったり美味しく和食を食べたい方は是非行って下さい！

住所●群馬県高崎市足門町 836 TEL ● 0120-33-0295
営業時間●昼 11:00～14:00 夜 17:00～20:30 (L.O) 定休日●月曜日(夜)・火曜日

つのだ しゅういち
角田 修一

4期 電力総連



安心・安全な街づくり



いりさわ まゆこ
入澤 繭子

2期 前橋地協



七代先の未来へ。
想いをカタチに。



みつもり かずや
三森 和也

5期 前橋地協



信頼・夢・希望
命の数だけ夢がある



おおさわ ともゆき
大澤 智之

1期 前橋地協



多様な個性と
価値観が認められ
人権が尊重される
前橋市を実現します



前橋市議会議員選挙
連合群馬推薦候補者

2月9日は

県都前橋・前橋市議会議員選挙

です

38の議席をめぐって、4名が再選に挑む！連合群馬の総力を挙げて全員の当選を！！



声をあげれば、社会は変わる!

UAゼンセン群馬県支部 副議長 小栗 伸康
 群馬県カスタマーハラスメント防止対策有識者会議 委員
 (とりせん労働組合 中央執行委員長)

「カスタマーハラスメント」という言葉を、みなさんは知っていますか?「カスタマーハラスメント」とは、顧客等からの暴力、脅迫、ひどい暴言、不当な要求等の著しい迷惑行為を指しますが、10年前には日本では存在しない言葉でした。

しかし、そのような迷惑行為は以前から存在しており、それによって従業員が疲弊し、退職に追い込まれるケースもありました。私たちが加盟するUAゼンセンは、小売業やサービス業の労働組合が多く加盟しており、そのような迷惑行為から「私たちの仲間」の組合員を守ろう!と2016年に声をあげ、2018年には、176万筆の署名を集め「国」を動かしました。

2024年1月にUAゼンセンでは、流通各社の従業員に向けてカスタマーハラスメントの実態調査アンケートを実施し、回答者のうち46.8%の方が、過去2年間に何かしらのカスハラ被害にあっているという事実もあきらかになっています。

私たちの声が「国」を動かしたことで、多くの「都道府県」「市町村」も動き、ここ群馬県においてもカスタマーハラスメント条例制定に向けて大きく動き出し始めました。また、当初は「客離れ」を心配し消極的であった企業側もカスハラから従業員を守るため、多くの企業がカスタマーハラスメントに対する方針を発表しています。「サービスを提供する側も受ける側も共に尊重される社会」は、そう遠くないはずです。

「声をあげれば、社会は変わる!」と書きましたが、声をあげ、それに多くの仲間が共感し、多くの仲間が行動することが大切です!それこそが組合活動の本来の姿ではないでしょうか?

みなさんの声が、政策・制度の要求・提言に反映され、よりよい社会が少しでも実現出来るよう共に頑張っていきましょう!



編集後記

今年もあっという間に年の瀬ですね。歳をとるにつれ一年が早く感じるようになりましたが、この現象には「ジャンーの法則」という名前がついているそう。この「ジャンーの法則」によると、物心がつく3歳をスタートとし、90歳まで生きると仮定した場合、体感時間では20歳前後で人生の半分を終えていることになるそうです。もうとっくに半分終わってた…(´Д`)少しでも体感時間を長く感じたいのであれば、積極的に新しいことにチャレンジすることや、楽しい予定をいれて「楽しみを待つ時間」を増やすことが重要だそうです。(ね)

早いもので、もう年末。しかし、今年の秋はどこへ行ってしまったのか?今年の冬の寒さは例年並みとのこと。一気に寒さが進むのでしょうか。四季のある日本を感じられることが年々難しくなってさみしい感じがします。

元日に襲った能登半島地震に始まり、各地での豪雨災害、衆院選での与党過半数割れと色々あった2024年もあと少し、2025年はあるような年になるのやら。“一年の計は元旦にあり”どのような計画を立てようか?(新井)



読者プレゼント

連合群馬加盟組織の方限定

amazon Amazonギフトカード
 デジタルタイプ(3,000円) 1名様※

オリジナルトートバッグ 2名様
 にプレゼントします!!

連合群馬の認知度を高める!クイズ

前回・9月号の答えは、「前橋市」でした。たくさんの応募ありがとうございました。

さて、ここで問題です。先日、連合群馬は第29回年次大会を開催しました。開催日をお答えください。(〇月〇日と回答してね。)

答えは、このAPPROACHに掲載しています。
 よく読んで応募してね!

ヒント 答えは4ページに...

応募は
 こちらから



応募の締め切りは2025年1月末日です。
 当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

※応募にはメールアドレスが必要です。Amazonギフトカードの受け取りには、Amazonアカウントへの登録が必要となります。

